MARSHAL

ハイパークローンスタンド

MAL-3635SBK

(SATA3.5インチ/2.5インチ/SSD対応の4台スタンド)

取扱説明書

目次

目次

はじめに

このたびは「MAL-3635SBK」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書をお読みになり、正しく設置・操作してください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。

安全上のご注意

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただく内容を含んでおりますので、必ずご理解の上、守っていただきますようお願い致します。

⚠警告
◆本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。
◆機器の分解や改良をしないでください。火災や感電の原因となります。
◆煙が出たり、異臭や異音がしたら、すぐに PC から USB プラグを抜いてください。また、その他製品の異常がありましたらご使用をやめ、速やかに弊社サポートまでご連絡ください。
◆本製品を濡らしたり、水気のある場所で使用しないでください。感電や火災、本製品の故障の原因となります。
◆接続コードの上に物をのせたり・キズつけたり・折り曲げたり・押し付け・加工など火災や感電の原因となりますので行わないでください。
◆分解 / 組み立て時はご注意ください。内部に不用意に触れると、ケガ・感電などの恐れがあります。

⚠注意
◆本製品を暖房器具など熱をもつ器具の周りに設置しないでください。過熱による火災・感電の原因となります。
◆乳幼児の口に入る小さな部品があります。乳幼児の手の届かない所に保管してください。
◆本製品は精密電子機器ですので、身体の静電気を取り除いてからご使用ください。静電気を与えると誤作動や故障の原因となります。
◆アクセスランプが点滅している間は、電源を OFF にしたり、パソコンをリセットしないでください。故障の原因になったり、データが消去される恐れがあります。
◆動作中にケーブルを抜かないでください。
◆コネクタなどの接続には十分ご注意ください。

◆足など身体の部分の上に落下、あるいは不用意にぶつけるなどすると、ケガの原因になります。不安定な場所に置かないようご注意ください。

【注意事項】
◆本パッケージの記載内容は、改良その他により予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。
◆社名及び製品名は各会社の商標または登録商標です。
◆本製品に保存したデータが、ハードディスクの故障、誤作動、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での一切の保証はいたしかねます。
◆サポートについて、下記のお問い合わせフォームからお願いいたします。
[URL]https://www.marshal-no1.jp/support/form.html
◆営業 / サポートの受付は平日のみとなります。

付属品の一覧

本製品をご使用になる前に、次のものが付属されていることをご確認ください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

●MAL-3635SBK
□本体×1台
□専用AC アダプタ ×1 個
□取扱説明書・製品保証書 (本書)
□USB2.0 ケーブル ×1 本
□2.5インチ用アタッチメント×４個

各部の名称と機能

●本体前面　●本体背面

①HDD LED(A～D)　：接続時にLEDが点灯します。
②コピーインジケーター：進行具合に応じてLEDが点灯します。
③POWER LED　：本体の電源のON/OFFに応じてLEDが点灯します。
④コピーボタン　：HDDのコピー時に使用します。
⑤HDD LED(A～C用)　：アクセス時にLED が点灯します。
⑥HDDスタンドスロット：HDDの挿し込み口です。
⑦電源スイッチ　：本体の電源のON/OFFの切り替えをします。
⑧ACコネクタ　：付属のACアダプタで接続します。
⑨USB ハブ　：USB 機器を接続します。
⑩USB コネクタ　：付属のUSB2.0ケーブルを使用して接続します。

※②と⑤の LED は一部併用しています。

アクセスLEDの点灯

【前面部分の点灯に関して】
①HDD LED は HDD を接続すると点灯します。
②コピーインジケーターはクローン時の進捗状況を表示します。
③POWER LED は電源をつけると点灯します。
④HDD LED(D用) は D に接続すると点灯するアクセスランプです。
⑤HDD LED(A ～ C用) は A～C に接続すると点灯するアクセスランプです。
※②と⑤の LED は一部併用しています。

【拡大図】

【コピーインジケーターの点灯に関して】
25%　点滅中：0 ～ 24% 完了
25%　点灯　：25% 完了
50%　点滅中：26 ～ 49% 完了
50%　点灯　：50% 完了
75%　点滅中：51% ～ 74% 完了
75%　点灯　：75% 完了
100% 点滅中：76% ～ 99% 完了
100% 点灯　：クローン完了

ハードディスクの組み込み方法

【3.5 インチハードディスクの取り付け方法】
矢印の向きにハードディスクを挿し込みます。挿し込む際にはコネクタの向きにご注意ください。

【2.5 インチハードディスク / SSD の取り付け方法】
2.5 インチハードディスク / SSD を使用する場合は、補助具をご使用ください。補助具を挿し込んだ後に矢印の向きにハードディスク / SSD を挿し込みます。挿し込む際にはコネクタの向きにご注意ください。

2.5インチアタッチメントをスタンドに挿し込みます。

パソコンと本製品を接続する

【接続手順】
ハードディスクを接続した本製品をパソコンに接続します。
①付属の USB2.0 ケーブルを使用してパソコンと接続します。
②OSが起動してから本製品を接続してください。

【接続時の注意】
・新しいハードディスクを接続した場合は、ドライブのフォーマットが必要です。
・トルネ使用時は、FAT32 でフォーマットをおこなってください。
なお、本製品には、FAT32 フォーマットのソフトウェアは付属しておりません。

クローンの方法

本製品は PC に接続することなく HDD のコピー(クローン)を同時に最大２台作ることができます。

1.２台クローンを作る
本製品とPCを切断します。

図のように A スロットにコピー元の HDD を、B スロット、C スロットにコピー先の HDD をセットします。クローンボタンをダブルクリックするとクローンが開始されます。下段 LED の 100%が点灯になればクローン完了です。

2.1 台クローンを作る
本製品と PC を切断します。
２台クローンを作るときと同様に A スロットにコピー元の HDD をセットします。
コピー先の HDD は B スロット、C スロットのどちらでも構いません。
クローンボタンをダブルクリックするとクローンが開始されます。
下段 LED の 100%が点灯になればクローン完了です。

クローン時の注意点

1. クローンは、パーティションもブートセクタも全く同じものを複製します。よって、クローン元とクローン先を誤ってセットするとデータが上書きされますのでご注意ください。
2. クローン開始時には、本製品と PC は USB で接続していない状態にしてください。
3. クローン元の HDD がクローン先の HDD より容量が 2 台とも大きい場合はクローンが開始されません。【(A＞B or C)＝×】
4. クローン元の HDD がクローン先の HDD より容量が小さい場合はクローンが開始され、余った部分は未割当ての領域として残ります。【(A＜B or C)＝○】
5. クローン元の HDD がクローン先の HDD より容量が 1 台は大きく、1 台小さい場合は大きい方の HDD のみクローンが開始されます。【(×＝C＜A＜B＝○)】
6. クローンが完了せず、途中で停止したり、中断する場合は HDD に不具合（不良セクタ）がある可能性があります。
7. クローン中に HDD を抜き差しするとクローンは中止されます。また、最悪の場合、データが破損する場合があります。
8. クローン中にDスロットの HDD を抜き差しするとクローンは中止されます。(例外としてよくある質問 P15 を参照ください。)
9. クローン時でもDスロットに接続されたHDDはPCで使用することが可能です。ただし、抜き差しはできませんので、クローンを開始する前に PC で使用する HDD を D スロットにセットしてください。クローンが開始されたら USB ケーブルを PC に接続してください。

パソコン上での操作方法

【接続を確認する】
クローン中は D スロットに接続したハードディスクしか操作できません。
クローン中に D スロットのハードディスクを抜き差しするとクローンが中止されます。(例外としてよくある質問 Q&A を参照ください)

「マイコンピューター」を開き、ドライブが表示されていることを確認します。
※取り付けたハードディスクが新品・未フォーマットの場合は、パソコン上でアイコンが表示されません。必ずハードディスクの ”初期化” の作業が必要となります。
※もし、上記の方法でもご使用できない場合はもう一度今までの手順 (P5 ～ P6) を再度確認してください。

【パーティションの作成とフォーマット (初期化) 方法】

注意：ハードディスク内のデータがある場合は、すべて消去されますのでご注意ください。

①デスクトップのマイコンピューターを「右クリック」で開き「管理」を選択します。「コンピューターの管理」ウィンドウが開きます。

※1 マイコンピューターがデスクトップにない場合は、左下のWindows マーク (スタート)をクリックしてメニューの中のコンピューターを 右クリックしてください。

②「コンピューターの管理」ウィンドウの「ツリー」の中から「ディスクの管理」を選択すると、「ディスクマネージャーサービス」が表示されます。

③本製品に増設したディスクを選択します。(選択すると斜線になります。)

④次にパーティションの作成をおこないます。「未割り当て」と表示され、斜線になっているディスクがフォーマットされていないディスクですので、「未割り当て」と表示されている部分を「左クリック」で選択し、「右クリック」でメニューを開き、「パーティションの作成」(Windows7の場合は新しいシンプルボリューム)を選択します。

⑤「パーティション作成ウィザード」(Windows7 の場合は新しいシンプルボリュームウィザード) が表示されますので、「次へ」をクリックします。

⑥「パーティションの種類を選択」ウィンドウが表示されます。(Windows7 の場合は、省略されます。)「プライマリパーティション」を選択し、「次へ」をクリックします。
※拡張パーティションは、お客様の用途に合わせて選択してください。

⑦「パーティションサイズの指定」ウィンドウが表示されますので、「次へ」をクリックします。

⑧「ドライブ文字またはパスの割り当て」ウィンドウが表示されます。ドライブ文字を指定して、使用するファイルシステムは「NTFS」を選択し、「次へ」をクリックします。
※ファイルシステムは、お客様の用途に合わせて選択してください。

※特に問題がなければドライブ文字はそのままでクイックフォーマットにチェックを入れて「次へ」をクリックします。

⑨「新しいパーティションウィンドウの完了」が表示されます。問題がなければ「完了」をクリックして　閉じます。

⑩フォーマットが開始されます。「ディスクの管理」で表示されるステータスが「フォーマット中」になります。
※フォーマット中には、コンピュータの電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windows を終了しないでください。

⑪進行状況が 100% になり、ステータスが「正常」 になればフォーマット完了です。

よくあるお問い合わせ Q&A

Q. TVで接続することは可能ですか？
A. 接続可能です。ただし、スタンド仕様になっておりますので、お勧めはいたしません。

Q. USB3.0 ポートにも接続は可能ですか？
A. 使用可能です。なお、USB2.0 の速度が最高転送速度となります。

Q. 4台分を 1 台として認識させることは可能ですか?
A. 仕様上、対応しておりません。

Q. SSD でのクローンは可能ですか?
A. クローン可能です。ただし、クローン時の注意点（P8）にある注意点は HDD と同じです。

Q. USB HUBで充電は可能ですか?
A. 可能です。ただし、1.0A を超える電流を必要とする機器は充電できません。

Q.クローン中に D スロットを抜き差しして使えますか?
A. A→B スロットの 1 台でのクローン中の場合のみ、D スロットで抜き差しして使用可能です。ただし、C スロットは使用できません。A→C スロットでの 2 台クローン中に抜き差しするとクローンが強制リセットされます。

Q.不良セクタをスキップしてクローンすることは可能ですか?
A.対応しておりません。不良セクタのあるディスクを使用すると正常にクローンを行うことができません。

Q.2台同時より 1 台のみをクローンした方が早くクローンできますか?
A.できません。1 台でも 2 台同時でもクローンの速度は変わりません。

Q.どのくらいの時間でクローン可能ですか?
A.160GB(3.5 インチ 7200rpm/8MB)HDDのクローンでおよそ 40 分かかります。(約66MB/s)

Q.3TB、4TB のクローンは可能ですか?
A.使用可能です。動作確認しております。ただし長時間かかります。

Q.クローンが開始されません。
A.以下のことを確認して、それでも開始されない場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。
a. コピー元のディスク容量がコピー先の容量より大きい。
b.Clone ボタンをダブルクリックしていない。
c. コネクタに正しく HDD が接続されていない。
d.HDD が故障している。(通常モードで PC に接続できるか確認してください)

よくあるお問い合わせ Q&A

Q. クローンが途中で終了し、クローンされません。
A. 接続している HDD に不良セクタ（不具合）があると途中で終了する場合があります。

Q. クローン中に USB で PC に接続又は切断してもいいですか？
A. 問題ありませんがクローン中は A ～ C スロットに接続されている HDD を使用することができません。クローン完了後に接続されている HDD は (A ～ C スロット) 自動認識されます。

サポート先へのお問い合わせ

本製品の修理・操作方法・お手入れ方法などのご相談は、下記のメールアドレスからお問い合わせください。

MARSHAL サポート
support@marshal-no1.jp

※サポートは E メールのみとなります。予めご了承ください。
※営業・サポートの受付は、平日のみとなります。
※社名及び製品名は各会社の商標または登録商標です。

本製品の仕様

型番	MAL-3635SBK
本体のサイズ	約(W)164×(D)126×(H)88mm(最長部)
接続可能な PC	USB2.0 以上の端子を持つDOS/V機
重量	約328g
インターフェース	USB2.0/1.1
対応ハードディスク	SATA 3.5/2.5 インチハードディスク , SSD
消費電力※1	約 0.04kwh/時 (瞬時電力：約42W)
搭載 USB HUB	2 ポート
USBポート最大給電能力	1.0A (各ポート最大1.0A)
電源入出力	入力: AC100～240V / 出力: +12V 5.0A
使用・温度・湿度範囲	温度：5～40℃ / 湿度：20～80% (結露なきこと)
搭載可能 HDD	最大 4 台
搭載可能 HDD 最大容量	1 台あたり 4TB まで(4台時16TB)※2
同時クローン可能台数	最大 2 台

※1 MAL-32000SA-W72の4台アイドル時の数値です。
※2 4TB を超える容量は 2011 年12月現在未検証です。

■注意事項
※本製品には、ハードディスクは含まれておりません。
※製品の仕様は予告無く変更する場合があります。

この製品は当社の厳密な品質管理のもとで、製品検査に合格したものです。
お客様の正常な使用状態において、万一故障した場合には下記記載の保証規定により修理させていただきますので、お買い上げいただいた販売店へ保証書を提示してください。

〈無償修理規定〉

1. 無償保証について
無償保証期間は、お客様が本製品を購入されてから 1 年間となります。
無償保証は、購入された販売店の社印及びお客様情報 (保証書記載の項目) が必要となります。購入販売店の社印が無い場合は、本商品を購入されたことがわかるレシートで確認させていただきますので、購入時のレシートは本保証書とともに大切に保管してください。本保証書及びレシートがない場合は無償保証の対象外となりますのでご注意ください。尚、本製品は日本国外でのサポートは行っておりません。

2. 修理依頼方法
保証期間に故障し、無償修理をご依頼の場合はお買い上げの販売店へ本保証書 (購入日の記載がない場合は購入時のレシート) を添えてご持参ください。
やむを得ず製品を郵送される場合は、送料をご負担下さい。

3. 無償修理範囲外事項 (有償修理)
①不適当な使用、取扱の過失による故障修理
②風水害、地震、火災、落雷その他天変地異、公害や異常電圧 (商用電源１００V の異常) による故障修理
③当社サービス部門以外による修理及び改造による故障、損傷の場合
④接続している他の機器に起因して、本製品に故障が生じた場合
⑤本保証書の提示がない場合
⑥本保証書に所定事項の未記入あるいは字句を書き換えられた場合
⑦お買い上げ後において運搬、移動時の落下、お取扱いが適当でないため生じた故障および損傷
⑧説明書に記載の使用方法および注意に反するお取扱いによって発生した故障の場合
⑨消耗品の交換
⑩特定のパーツ類や接続された機器との間に生じる動作不具合 (相性問題と呼ばれるもの)

4. 本製品に係わるお客様のデータ等については、いかなる場合においても補償対象外となります。

MARSHAL